

オーストラリア研修 7日目（3月13日）

今日は一日学校だった。朝から雨が降ったり止んだりしていたので、昨日とは打って変わって少し肌寒い一日だった。

それぞれバディと一緒に授業を受け、3時間目と4時間目の前半はカーズティン先生の日本語の授業に参加した生徒も大勢いた。授業では日本に関するクイズをしたり、オーストラリア



アでは有名なお菓子の「Tim tam」を食べたりして盛り上がった。部屋には墨汁で書いた漢字や日本地図などが貼ってあった。

4限目の後半に、この研修についての発表の準備をした。5つのグループに分かれてそれぞれ日ごとに担当を決めてスライドにまとめ、5時間目に、バディとホストファミリーを対象に、至誠ホールを縮小したようなホールで発表をさせていただいた。楽し



く学んだ様々なことが思い出された。

夕方、バディとホストファミリーが学校に来て、Farewell party をした。最初に中部ウェーブをバディと一緒にした。



前回朝のHRで全校生徒と一緒にした時よりも盛り上がった。次にマツケンサンバを披露した。今回は、オーストラリアと日本の国旗を持って踊った。それからソーラン節を踊った。ホストファミリーには「どっこいしょ、どっこいしょ」「ソーラン、ソーラン」と掛け声をかけてもらい、これもとても盛り上がった。はその後、食事をしながらバディやホストファミリーと団らんした。ホストファミリーの方たちが私たちの引率の先生たちに「受け入れた生徒は素晴らしい生徒だった」など言ってくださっていたようでうれしかった。私たちも親切で温かいホストファミリーに受け入れてもらえてとても幸せだった。



楽しい時間があっという間に過ぎ、最後にバディからこの研修の終了証と記念品としてコアラのぬいぐるみをいただいた。

明日はホストファミリーと一日過ごす日。心に残る思い出がさらに増えるなんて、とても楽しみである。